

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	<input type="radio"/>			
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか			<input type="radio"/>	玄関前の階段、室内にも階段がある。スペース が少なく人力での対応になっている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 しているか	<input type="radio"/>			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			調査ごとに集計後はホームページに掲載して いる。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	<input type="radio"/>			
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか		<input type="radio"/>		創作活動については季節に応じた内容にして いる。また、要望に応じて個別の支援を実施 している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせて放課後等デイサービ ス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか	<input type="radio"/>			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、気 付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○	学校予定は保護者を通じてが多い。必要に応じて連絡する。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	今後利用があった場合に検討する。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	相談支援を利用されている方の場合、相談員を通じて情報共有する場合がある。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	・相談支援を利用されている方の場合、相談員を通じて情報共有する場合がある。 ・依頼があれば応える、というのが現状。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	研修には適宜参加予定。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	機会はない。利用者のニーズを鑑みながら検討する。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		障害児支援連絡会には参加予定。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	・相談があった場合に助言する程度。 ・利用者のニーズを鑑みながら検討する。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	機会はない。利用者のニーズを鑑みながら検討する。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	機会は作れていない。今後の課題。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	作成していて職員には周知している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			原則、身体拘束は行わないが、やむを得ず必要な場合があるときは、左記のように実施する。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	保護者と相談しながら対応。除去が基本。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			